

緑のカーテン 体験談

■お名前 アマゾン流山フルフィルメントセンター(FC)様



■植えた方角 南東側

■植えた時期 6月

■コメント

2021年10月千葉県に新しくオープンしたアマゾン流山フルフィルメントセンター(FC)です。「都心から一番近い森のまち」のキャッチコピーを謳っている流山市の中で、弊社も都市緑地化推進を行いたいとの思い、千葉県緑のカーテンプロジェクトに参加しました。楽しみながら育てられ、また美味しいゴーヤが沢山出来たので、来年も是非参加したいと考えております。



【地植えか、鉢やプランターか】
プランター植え、園芸培養土+マグアンプK(肥料)

【体験して、良かったこと…】
成長が早く、社員一同日々関心を持って育てておりました。また8/2~9にゴーヤを43本収穫し、ゴーヤチャンプルとして食べました。「程よい苦みで美味しかった」「こんなに美味しいゴーヤは初めて」等の声があり、皆で楽しいひと時を過ごしました。

【栽培に当たって、苦労したこと、注意したこと…】
GW明けに苗を植えるのが良いとされていますが、6月上旬に植えた為、しっかり肥料を与え、毎日水やりをしました。また摘芯を6/26と7/8に2回、下の枯葉除去を行う事によって栄養が行きわたり太ったゴーヤができました。
8/10以降に出来たゴーヤは放置して黄色くなるまで待ちました。やがて実が破裂し赤いワタに入った種を収穫して乾燥させています。

【そのほか、栽培しようとする人に伝えたいこと…】
夏の暑さを和らげるだけでなく、種を収穫し循環して育てられ、持続可能に育てられるのが環境に良いと思います。今年獲れた種を来年、正面玄関休憩所コンテナ前に植え、アマゾン流山FCの顔となる緑のカーテンを継続して進めて行こうと考えております。